

外務省「高校講座」

10月31日（水）に、国際理解教育の一環として1年生を対象に、外務省の職員による「高校講座」が行われました。

講師の二木先生は外務省勤務20年以上、滞在国外50カ国以上という豊富な経験を持っており、一つひとつの言葉に重みがありました。

国と国との約束を守ることの大切さ、多様性の尊重などについて、偉人の言葉を引用しながら分かりやすく話してくださいました。私たち高校生には「何を遺すのか」を考えてこれからの人生を歩んでいって欲しいとのメッセージを送っていただきました。

その後行われた座談会でも18名もの希望者が集まり、生徒からの積極的な質問に盛り上がりました。

